

集客交流・シティPRキャンペーン事業の実施について

来客2,000万人を目指す新たな事業として、「集客交流・シティPRキャンペーン事業」を実施します。

この事業は、札幌を訪れる人々を温かく迎える「おもてなし」、札幌の魅力を視覚に訴える「ビジュアル」、会議や大会を積極的に誘致する「コンベンション」の3つを柱に進めていきます。

事業の実施に当たっては、行政が単独で行うのではなく、企業や市民との意見交換会や職員による関係企業への訪問などを行い、その中で出された意見を積極的に取り入れ、事業に反映させていきます。この意見交換会に参加いただく企業や市民につきましては、今後募集する予定です。

また、市民・企業・行政が一体となって「おもてなし」に取り組む試験的な事業を実施します。市内の6カ所の観光施設の協力をいただき、市民の方が観光客をもてなす「さっぽろおもてなしday」を10月に開催する予定です。

1 事業の概要

次の3つのプロジェクトにより実施する。

(1) おもてなしプロジェクト

集客増を図るために、まち全体で来訪者をお迎えする、心温まる市民の皆さんの「おもてなし」の気持ちを、札幌の新たな観光資源として創出する。

観光ボランティア体験などを通じて「おもてなし」の気持ちを育むとともに、広く市民や観光関連企業に対して啓発活動を行う。

(2) ビジュアルプロジェクト

札幌が持つさまざまな魅力を視覚に訴え、国内外に強力にアピールし、来札意欲を高める。

四季折々の自然や街並み、イベントのほか、新たな魅力として打ち出す「おもてなし」そのものもポスターなどで表現するほか、市民公募により新たな観光素材の発掘も行う。

(3) コンベンションプロジェクト

コンベンションセンターや市内のホテルを含めた集客交流施設の活性化を図るため、国内外のコンベンションやインセンティブツアーの誘致を積極的に取り組む。

トップセールスのほか、中国や台湾などのマスコミの活用等により、コンベンションに加え東アジアをはじめとする海外からの観光客の増加もねらう。

2 事業期間

平成15年度からの3年間とする。各年度ごとに事業評価を行い、新たな事業へと結びつける。

3 企業との意見交換会（集客交流戦略懇談会）

(1) 対象企業

観光・コンベンションに携わる企業（宿泊事業者、旅行代理店、運輸事業者、飲食事業者、土産品関連事業者 等）

- (2) 対象者
上記企業の現場実務者，企画担当者等の若手社員
- (3) 実施回数
業界ごとに3回程度開催。各業界10名の予定。
- (4) 実施時期
平成15年10月～平成16年2月
- (5) 募集方法
公募

4 市民との意見交換会（集客交流アイデア会議）

- (1) 対象
集客交流に感心のある市民 15名程度
- (2) 実施回数
3回程度開催。
- (3) 実施時期
平成15年10月～平成16年2月
- (4) 募集方法
公募

5 さっぽろおもてなしday

10月11日～13日の3日間，市内の観光施設で，市民が観光客に簡単な観光案内や写真撮影など「おもてなし」をしてもらう。この事業を通して「おもてなし」がだれにでもできる簡単なことであることを，参加者はもちろん広く市民の皆さんに理解していただき，「おもてなし」意識の醸成を図る。

- (1) 日 時
10月11日（土），12日（日），13日（祝）
午前の部＝午前10時～午後1時 午後の部＝午後1時～4時
- (2) 会 場
・大倉山ジャンプ競技場，藻岩山展望台，羊ヶ丘展望台（市民による「おもてなし」体験）
・JRタワー，テレビ塔，札幌ドーム（観光ボランティアとして既に活躍中の方々が実施）
- (3) 実施内容
札幌の案内・PR，写真撮影のお手伝い，パンフレットの配布，美化活動など
- (4) 参加者募集
大倉山ジャンプ競技場 藻岩山展望台 羊ヶ丘展望台の3施設での体験者を募集します。
はがきかファクスに希望日，時間帯，会場を記入の上9月16日（火）までに観光コンベンション部へ。
- (5) 定 員
各会場各回10人程度

問い合わせ：経済局観光コンベンション部コンベンション推進課 本間 電話 211-2388
